

自治体の総合計画等における図書館政策の位置づけアンケート（2018年度版） 図書館のまちづくり事業事例集

地域別	図書館別	事業名	事業内容
北海道	北海道立図書館	ふるさと映像事業等活用促進事業	「北海道150年」を契機に、所蔵フィルム115本のデジタル化を行ない、貴重な映像記録を次世代に継承し、資料の保護を図るとともに、150年事業での活用等、道民に視聴する機会を提供する。市町村・地域における歴史文化活動、郷土の理解、愛着、誇りをまなぶ学校教材への活用等を想定。
	札幌市中央図書館	図書・情報館整備事業	都心に集うビジネスパーソンや市民、来訪者に調査支援サービスや札幌の魅力に関する情報、交流を促進する空間を提供し市民の仕事や暮らしの課題を解決する課題解決型図書館として札幌市図書・情報館を整備する。
	岩見沢市立図書館	「特別展示事業」認知症を知る	認知症の正しい理解や本人・家族への支援を促す書架を展示。市担当部局を連携して、行政パンフレットの他、ブックリスト『認知症を知る100冊』を作成、配布。
	釧路市立図書館	子ども読書活動推進事業	子ども読書活動の充実に資することを目的として、0歳時育児相談・3歳児健診実施時における保護者への読書啓発用パンフレットの配布、学校体育館で行なう学校ブックフェスティバル、小学校国語科で使用している教科書において紹介される図書を学校に貸出する『読書活動サポートセット』の整備等を行っている。
	滝川市立図書館	まちなか連携事業	まちなか連携事業：商店街やイベント等の情報を紹介するまちなか情報コーナーを常設しているほか、月替わりで市内のお店やサークル等取材し、紹介する展示を行なっている。
	登別市立図書館	登別市立図書館ふるさと再発見講座	郷土に関して多様な市民がともに学ぶ講座 ・登別町史を電子データに ・登別温泉の歴史 ・シリーズ「たたら製鐵講座」 ・シリーズ「アイヌ講座」（千里幸恵、金成マツ、幌別アイヌの群像等）
	市立留萌図書館	三省堂書店誘致後のボランティア支援	三省堂支店を設置後の「三省堂書店を応援し隊」として活動する市民グループへの支援を行なっている。
	清里町立図書館	きよさと子ども塾	地域の関係団体が実行委員会を組織し、連携協力して実施している「きよさと子ども塾」は、1年を通して子どもに各種体験活動の機会を提供する事業
	斜里町図書館	子供司書養成講座	小学4年生～中学3年生を対象に、図書館業務や図書館の利用方法などを学ぶ連続講座（全9回）を実施。図書館について深く学ぶことで地域・学校・家庭での読書リーダーとして育成することを目的とする。講座受講者は子供司書として認定し、毎月継続して図書館活動を行っている。
	豊頃町図書館	図書館フェア	地域の人々へ図書館に親しんでいただくため、図書館フェア（春・夏）・工作教室・十勝東部4町図書館交流連携事業などイベントを実施。
新ひだか町図書館	知る・読む・乗るわくわくスタンプラリー	町内の社会教育施設（図書館、博物館、アイヌ民族資料館、乗馬施設）を期間内にめぐりスタンプを集めた方に景品をプレゼントする。町の各施設や歴史を知ってもらうために実施。	
幕別町図書館	知る・読む・笑う～図書館と落語でストレス解消	万病の源といわれるストレスを計測するための疲労・ストレス測定システムを図書館に導入し、ストレスケアのための書籍を揃え、さらに落語会等を催し、地域住民の健康の維持を図ることを目的としている。	
東北	青森県立図書館	産業支援サービス	県民を対象に、幅広く産業やビジネスを支援するため、創業・起業や経営改善に関する情報、農林水産資源を活用した商品開発などに関する情報等を提供している。 また、創業・起業に関する相談会場等で、関連図書リストの提供や関連図書の展示、貸出等を実施している。
	むつ市立図書館	むつ市詩歌コンクール	児童・生徒・一般の方々を対象に、詩・短歌・俳句・川柳の4部門において開催し、創作に対する関心を高め、読書と創作の接点を設けること、地域に目を向けるきっかけをつくること等を目的に実施している。

15	六ヶ所村民図書館	図書館フェスティバル	村民文化祭の開催にあわせて、村民の図書館来館を促すため、読み聞かせ等のイベントを行う。また、中学・高校生がボランティアとして企画に参加し活躍する場を設けることで、図書館への理解を深めることを期待する。
16	雫石町立図書館	まちライブラリー	町内に本棚を置き、自由に読んだり借りたりでき読んだ人が感想を書いていくことにより人と人をつなぐコミュニティーの一助とするものである。当町第1号は民間、第2号は図書館が公民館に設置、第3号は図書館が雫石駅に設置し、駅舎内の観光協会が管理。
17	紫波町図書館	ビジネス（農業）支援事業	町の基幹産業である農業（耕種・畜種）、林業の振興を図るため、最新の野菜・果樹等の栽培管理方法などに関する図書やデータベースを提供するとともに、地区公民館を会場に専門家による栽培方法等の講習会（DVD教材使用）などを開催している。
18	大崎市図書館	としょカフェ	大崎市の高齢化率は、平成24年に24.1%であったものが平成29年には27.9%になっており、今後、認知症の人の増加が見込まれる。当館では、高齢介護課や地域包括支援センター等と共催で図書館で認知症カフェを行い、図書館の資料を紹介しながら認知症等についての理解を深めている。
19	多賀城市立図書館	大人の食育、英語多読サロン、ベビーマッサージ、自分に合う本の選び方、作って遊ぼうキッズクラブなど	当館は、まちづくりや地域振興を図る図書館がサポートするという考え方ではなく、図書館自体が市のまちづくりの中心として、市民の集まる「もうひとつの家」として機能させることを目指しています。図書館の本来機能だけでなく、居心地が良い空間で人が集まりやすく、会話やコミュニケーションをとる場所としての機能充実も図っています。そのため特にイベントやワークショップには力をいれております。
20	秋田県立図書館	雑誌スポンサー制度を活用した企業活性化事業	当館雑誌スポンサー企業を対象に、研修会や異業種交流会「Sponsors `ビジネスカフェ」を開催し、スポンサー企業同士の交流を図るとともに、ビジネスレファレンスや図書館が持つ情報資源を提供し地域社会の活性化に貢献する。
21	大館栗盛記念図書館	「大館ふるさとカルタをつくろう！」	大館市全域の歴史的建造物、人物、行事などの特色を盛り込んだ郷土カルタを制作。郷土について知り愛着を持ってもらう目的で、カルタ取り大会なども開催。
22	酒田市立図書館	光丘文庫資料保全活用事業	酒田の歴史を学ぶための基本ツールの立ち上げを目的として、光丘文庫所蔵資料を中心に絵図、古地図、写真資料及び電子版「酒田市史年表」で構成するデジタルアーカイブ（平成30年12月公開予定）の作成を行うほか、明治期～昭和30年代に発行された地元新聞を2カ年度で電子化（一部購入を含む）することにより、利用者の利便性向上を図るもの。
23	八郎潟町立図書館	夜の図書館事業	地域住民の方を講師に向かえ、コンサートや寄席、郷土史、講演会を開催。図書館の多面的な利用方法として紹介。
24	新庄市立図書館	図書館まつり事業	自分の本をメッセージ付きで次の方に読んでもらう本の交換会や音読会、としょトーク、まつり期間中のカフェの開店などいつもとはちがう図書館に来てもらいながら図書館に親しんでもらい、読書活動の推進を行う。
25	鶴岡市立図書館	郷土出身絵本作家のワークショップ及び原画展	郷土出身絵本作家を招へいし、布地のバッグ等にペイントするワークショップを開催している。併せて、絵本の原画をお借りし館内に展示する原画展も行っている。また、原画展期間中は、当該作家の絵本についても展示や貸出を行っている。
26	東根市図書館	まなびあテラス運営管理事業	施設の維持管理を行なう事業の中で、次のような街づくり地域振興に役立つ事業を行なっている。 ①市のお祭りに関連したワークショップ ②地元商工会青年部とのコラボ企画として、図書館内婚活パーティー ③市の国際交流事業や市制施行60周年記念事業に関連した本の展示
27	川西町立図書館	吉里吉里忌、生活大学校、乳幼児のためのブックスタート・ブックスタートフォローアップ事業	当館は複合施設で、井上ひさし氏より寄附を受けた22万冊の寄贈の蔵書を保有する遅筆堂文庫や劇場が併設されています。その文庫が中心になって行なっている井上ひさしの文学忌＝吉里吉里忌や作家が提唱して始まった講座「生活者大学校」には、全国から来館者があり、川西町をPRする機会となり、地元との交流の場となっています。ブックスタート・ブックスタートフォローアップ事業は、親子で本に親しんでもらいたいということから、乳幼児の町の検診に合わせて、絵本をプレゼントしています。
28	三春町民図書館	おはなし会・絵本とわらべ唄実施事業	乳幼児を対象としたおはなし会「絵本とわらべ唄」等、おはなし会を図書館内で定期的実施。また、依頼に応じて町内の各幼稚園・保育所・学校・等に向いて読み聞かせ等を実施。「三春町子ども・子育て支援事業計画」の中の一事業。

29	茨城県立図書館	行政書士”暮らしのお困りごと”無料相談会	行政書士による生活上の課題解決相談。毎月2回
30	土浦市立図書館	図書館フェス	地元出身作家による講演会、リサイクルブックマーケット、大人のための朗読会、高校生によるビブリオバトル、図書館カフェなど日替りイベントを開催。大人から子どもまで図書館に来て良かった・楽しかった・また来たいと思っていただけるような事業を展開し、図書館の利用促進と魅力発信のための1週間のイベントです。
31	神栖市立中央図書館	子育て支援部門との連携	子育てコンシェルジュが来館し、中央図書館が実施している「赤ちゃんタイム（赤ちゃんや小さな子供連れの保護者が、気兼ねなく図書館を利用できる時間）」内で子育て相談を実施。子育て支援課主催の「子育てコンシェルジュと行くウェルカムバスツアー（転入親子、第一子親子の市内施設を巡るツアー）」への協力。
32	常陸大宮市立図書館情報館	巡回バスに乗って図書館情報館に行こう	夏休み期間中に自宅が図書館情報館から遠く普段1人では来られない小学生を対象に市バスを運行し、館内で自由に一日過ごし、本に親しんでもらう。
33	小山市立中央図書館	図書館ビジネス・農業支援サービス事業	おやまビジネス支援連絡会の開催、家庭菜園のコツ！相談事業、発による見！小山ゆかりの企業展、ビジネスセミナーの開催、雑誌・インターネット・商用データベースによるビジネス、農業情報の提供により、起業・農業・市民生活に有用な情報を提供する。
34	ふみの森もてぎ図書館	ふるさとに寄せるふみ（手紙）コンクール	茂木町は多くの人に「日本のふるさとの原風景」を感じさせる風景と風情が色濃く残る地域であることに関連して、ふるさとへの思いを綴った手紙文を募集し、優秀な作品を表彰する。図書館における読書活動が文章表現につながることを期待でき、また優秀な作品を発表することにより茂木町を広く全国にPRできる。
35	関東 矢板市立図書館	SHARP「4K-eDESK」開発に関する情報および販路の提供	地元企業SHARPの、図書館での利用を主たる目的に4Kテレビと机を組み合わせた製品の開発にあたり、図書館の利用状況やノウハウを提供。（個人情報にかんする提供は一切無い）完成した製品は「やいたブランド」として認定され、図書館に導入。PC/インターネット/デスク/DVD視聴、などに利用されている。
36	群馬県立図書館	県立図書館活用パートナーシップ事業	県民の社会教育活動や文化芸術活動を県立図書館のホール等を活用して発信してもらおう県立図書館と民間団体との協働事業。県立図書館ではイベントの内容に合わせて関連図書や展示を行い、図書館資料の利用促進を図る。（事例）屋席・落語を聴く会～落語で忍ぶ江戸～（5回シリーズ）
37	埼玉県立熊谷図書館	ビジネス支援サービスの充実・強化	ビジネス関係図書だけでなく、関連した統計資料の提供やオンラインデータベースの充実など、ビジネスパーソン、経営者、起業・就労にチャレンジする県民（個人・中小企業等）を支援する。
38	鶴ヶ島市立図書館	つるがしまどこでもまちライブラリー	鶴ヶ島市内各所に「つるがしまどこでもまちライブラリー」を設置し、本棚をコミュニティスポットとして交流やイベントを開催することでまちの活性化を図る。また、市民が様々な場所で本を手取る環境を整える。
39	日高市立図書館	読書推進事業	毎年市内各小学校の全学年を訪問、H6年度から読み聞かせボランティア育成、継続的に活動。親子を対象にH16年度から図書館フェスタ、わらべうたの会、平成18年度から企画展、H26年度から図書館祭り、H27年度から中高生を対象にビブリオバトル、一般向け事業として講座、講演会等を実施。H28年1月から読書手帳の配布を開始。H29年度末で約7000冊を配布。
40	富士見市立中央図書館	富士山が見えるまち 観光交歓展（指定管理者主催）	公共図書館が県境を越えて連携し、互いの観光情報を交換することで図書館の集客力と職員同士の交流を観光振興に活かし、富士見ゆかりのまちの活性化に寄与することを目的とした展示。協力自治体の観光パンフレット、地域資料、ゆかりの作家の資料などを展示し、3つの市から見える富士山の写真展を行った。
41	三郷市図書館	日本一の読書のまち推進事業	「読書活動をとおして人と人との絆を結び、誰もが、いつでも読書に親しみ、心豊かに暮らすことができる、文化のかおり高いまち」をめざし、読書に触れるきっかけをつくり、その楽しさや知る喜びを伝えるための事業を行うことにより、市民との協働を進め、市民総ぐるみの日本一の読書のまちづくりを推進する。

42	宮代町立図書館	幼児・児童・生徒の読書活動推進	おはなし会、映画会、紙芝居会、ベビーマッサージ、講演会等の幼児・児童と母親向け行事の実施。小・中学校への学校司書の派遣。図書館と学校図書館のオンライン化。ブックスタート（4か月）及びセカンド・ブックスタート（小学校1年生）。「宮代町 図書館で調べる学習コンクール」。中・高学生向けビブリオバトル。
43	三芳町立図書館	よみ愛・読書のまち推進事業	「よみ愛・読書のまち」宣言（平成28年4月26日三芳町臨時議会採択）に基づく事業を、町の各部署と連携しながら推し進める。出生届提出者対象の「よみ愛LOVE」、ブックスタート、ブックスタートプラス、新1年生全員に配布するブックリスト（1～6年生対象図書）、小学校全クラスへのブックトーク訪問など
44	千葉市立図書館	ビジネス支援関連事業	経営・就職関連資料を集約したビジネス支援コーナーを設置している。また、千葉市で活躍する地元企業と連携し、当該企業の製品等の展示を含めた紹介を行うほか、経営者によるビジネス支援講座を開催している。
45	浦安市立中央図書館	震災資料アーカイブ化事業	東日本大震災の記録や記憶等の情報を後世に継承し、今後の防災・減災活動等に活用してもらうことを目的として「浦安震災アーカイブ」を構築し、インターネット上で公開している。
46	佐倉市立図書館	Daily Small Labo ～あなたと図書館の小さな実験スペース～	展示に関係する図書館所蔵の本、視聴覚資料を使うことを条件として、市民に展示ブースを貸出し、自由に自分の作品、活動情報、お店等の情報発信を行ってもらい、図書館で地域の情報発信をおこなってもらう。
47	山武市図書館	ビジネス支援図書館（ビジネスタイム）	山武市が取り組んでいるエコノミックガーデニング事業への支援として、中小企業、個人事業者への情報提供や会議の場の提供を行っている。毎月1回、館内整理日の前日（水曜日）にビジネスタイムとして、午後8時まで閉館。（通常は午後6時閉館）
48	船橋市立西図書館	医療講演会・相談会	地域の情報拠点として、市民の「読みたい、調べたい、学びたい」に応える図書館を目指し、船橋市立医療センターと連携し、毎月1回、医師による講演会及び相談会を行っている。
49	大多喜町立大多喜図書館天賞文庫	大多喜の冊子発行事業	地方への移住希望者に大多喜町を選んでもらえるよう、移住希望者が大多喜町に関心を持ち、風土や生活実態に関する知識を得て、職や住宅を確保し、実際に定住に至るまでの施策として、大多喜町で自分らしく働き、笑い、育む人たちの日々の暮らしを見つめ、観光ガイドとは一線を画した「大多喜で生きる」ことを記録する冊子の作成
50	墨田区立ひきふね図書館	墨田区ひきふね図書館パートナーズ協働イベント	図書館の事業・企画等に携わるボランティア養成講座の修了者を中心に組織された図書館ボランティア団体「墨田区ひきふね図書館パートナーズ」との協働により、利用者の目線に立った様々なイベントを開催している。
51	北区立中央図書館	北区の部屋事業	北区への愛着を深める事業として、「北区の部屋」を設置。古写真・古地図・古文書などを所蔵し、北区史に精通した地域資料専門員がレファレンス（質問）に答える。あわせて、地域への愛着を持ってもらうため、数多くの写真と図版でわかりやすく解説した、地域歴史の入門書を発行。
52	東村山市立中央図書館	ハンセン病を知る本コーナー及びブックリストによる普及啓発	市内にハンセン病療養所があり、人権啓発等の理解促進のため、中央図書館と秋津図書館に関連図書コーナーを常設。「全生園とハンセン病を知る」「本で知ろうハンセン病」のブックリストを定期的に改訂して配布している
53	日野市立図書館	日野宿発見隊事業	日野図書館が事務局となり、地域の方とともに、まち歩き会や昔あそび、日野用水での生き物観察、まちの中に昔の写真パネル展示する等、地域のお宝発見と保存・公開を通して地域振興を図っている。
54	瑞穂町図書館	タイムトラベル いま・むかし ― なつかしい風景・町並み	（瑞穂町地域資料図書館・郷土資料館連携事業） 瑞穂町では、図書館と郷土資料館が所有する地域資料等を、デジタル化してインターネットで公開しています。80箇所の瑞穂町の歴史や文化財、見どころを今と昔の写真で見比べたり、なつかしい音声を聞くことができます。

55	関東	神奈川県立図書館	神奈川県行政資料アーカイブ	従来紙媒体で提供していた県の主要な行政刊行物のうち、県のウェブサイトでも公表している統計書、年報等（行政資料）の電子ファイル、統計データ等を、地域の課題や社会の様々な問題の解決に役立てられるよう提供する。情報公開広聴課（県政情報センター）や神奈川県立公文書館との連携により運営している。
56		横浜市中央図書館	ヨコハマライブラリースクール	図書館で知を深めるための「人と本とともに学ぶ」総合講座です。「最先端の研究」に加え、ニーズの高い「生活や仕事に密着した課題」もテーマに取り上げます。「教養講座」「実用講座」の2シリーズを開講しています。
57		川崎市立図書館	認知症の人にやさしい「小さな本棚」	川崎市立宮前図書館において、認知症に関連するさまざまな分野の書籍を集めたコーナーを設置している。また関連する地域のチラシやパンフレットの提供やイベントの紹介など情報提供にも努めている。さらに区役所等との連携により認知症サポーター養成講座などの関連事業にも取り組んでいる。
58		伊勢原市立図書館	図書館ミニ文化財資料展	市文化財所管課や市観光協会の協力を得て、図書館内のミニギャラリーにて、文化財資料に関する展示会を毎年実施し、市民や利用者が無料で観覧する機会を設けている。
59		海老名市立図書館	サンカンマルシェ	地域ににぎわいをつくりたいとの思いのもと、海老名市内を中心とした出店者が奇数月の第2日曜日にマルシェを開催。新鮮な野菜やお菓子の販売、手芸等のワークショップも開催している。
60		鎌倉市中央図書館	暮らしのお役立ち講座事業	市内の行政書士、税理士、介護福祉士等の専門家との協力で、遺言、相続、成年後見、消費者トラブル等の生活に身近な問題について図書館資料を活用して役立つ情報を提供する。
61	甲信越・静岡	燕市立図書館	ブックバス	市内全園の年長児から年1回、各地域の図書館に市のバスを利用して図書館に来てもらい「おはなし会」後、自分で本を選んでもらって本の貸出しを行っている。普段、図書館に来館できない子どもたちからも図書館を知ってもらう機会を設けている。
62		山梨県立図書館	贈りたい本大賞	「やまなし読書活動促進事業」の一環として、県内の書店等と連携して行なっている。県内外から5千点を超える応募があり、全校で取り組んでいる学校もある。
63		甲斐市立竜王図書館	甲斐・本の寺子屋事業	1. 生涯にわたる読書推進のため、本を中心にし、知的追及の場を作るための講演会や講座の開催 2. 市民との協同による事業の計画立案と実施
64		甲州市立塩山図書館	ぶどうとワインに関する資料の収集（勝沼図書館）	地域に根ざした図書館を目指し、地域の根幹産業である「ぶどうとワイン」に関する資料を収集。地域活性化を目的にし、収集資料を活用した「ぶどうとワインの資料展」や、地元の醸造家の方とコラボしたイベントも実施。昨年度これらの業績が認められ、「Library of the Year2018」の優秀賞を頂きました。 https://www.iri-net.org/loy/loy2018result/
65		北杜市金田一春彦記念図書館	金田一春彦記念図書館デジタルアーカイブ事業	金田一春彦記念図書館で所蔵している国語学者金田一春彦氏と国語学者平山輝男氏のアーカイブ資料（直筆原稿や調査資料、方言録音資料など）をデジタル化し、インターネット上に公開・活用する事業
66		県立長野図書館	可能性を形に。これからの「図書館」想像（創造）会議	図書館をモデルに、公共空間が果たす役割・機能などそのあり方について、建築を志す学生、市民団体、一般県民がメンバーとなって検討を行うワークショップを開催。
67		市立大町図書館	利用者向け託児サービス	小さなお子様連れの利用者が安心かつ落ち着いて読書等ができるよう、託児サービスを実施し、利用者の拡大と、子育て支援の充実を図る。（月1回、午前10時から12時まで）
68		塩尻市立図書館	信州しおじり本の寺子屋事業	出版、書店、図書館、作家が連携し、地域の住民を対象に、出版が社会に与えている影響や出版の課題について理解を深め、本の可能性や魅力を考える事業。住民の生活の中に本の魅力や可能性を再認識し、読書を習慣化しようとするものである。さらに、中心市街地に立地している塩尻市市民交流センターを核として事業を行うことにより、商店街のある中心市街地での文化事業をおこなうことにより、集客力のある地域の事業と位置づけ、本市の地域振興を行うものである。

69	甲信越・静岡	小布施町立図書館	まちじゅう図書館	町内のお店や一般のお宅のちょっとしたスペースに、仕事に関する本やオーナーの趣味の本を置き、訪れる人と本を介して交流を図る。
70		浜松市立中央図書館	多文化サービス	「浜松市多文化共生都市ビジョン」に基づき多言語資料や日本語学習資料の充実を図り、多文化共生社会を支える市民の相互理解を深める環境作りを行う。電子図書を含む多言語資料、日本語学習資料の収集と提供 ・外国人市民を対象とした図書館見学会の実施 ・日本語通訳付きブックスタートの実施 ・「いろいろな国のことばのおはなし会」の実施 ・英語多読講座の実施 等
71	東海・北陸	岐阜県図書館	世界に開かれた交流の場創出事業	県民の英語力や情報発信力を向上させ、国際化に対応する人材育成を図るため、「ICTを活用した英語の電子書籍出版講座」「外国文化に触れる交流会」「海外情報・海外教育コーナーの充実」などの事業を実施し、岐阜県のグローバル人材育成を支援する。
72		岐阜市立図書館	図書館によるまちおこし事業（市民文庫の設置）	①岐阜市の中心市街地である柳ヶ瀬の施設に図書館所蔵本を配架し、図書館資料を手軽に利用してもらうことで、図書館に関心のない市民を新たな利用者として取り込むとともに、利用者の周辺地域への回遊を促し本によるまちづくりを推進している。 ②中央図書館周辺のお寺やお店の店主が自身の店に本棚を設置し、地域のみんなで共有する小さな図書館（まちライブラリー）を運営しており、中央図書館と各小さな図書館を結ぶ本を通じた散歩道を形成している。 ③ビジネス支援事業として、起業家の発掘や中小事業者の事業支援のために、セミナーや相談会を実施して、地域経済の発展を支える。
73		恵那市中央図書館	認知症カフェ	市包括支援センターとのコラボ企画。認知症の方やご家族、地域の方など。どなたでも参加できる憩いの場。図書館職員による『大人のための読み語り』を場内開催。
74		郡上市図書館	図書館 大人の学校	「地域の人が、地域のことを、地域の人に伝える」をモットーに、歴史等のさまざまな事柄について、市民は霧氷集で講師となり、年間延べ20講座を実施。
75		高山市図書館	煥章館セミナー	市民の健康講座シリーズ（全7回）、分館 市民の健康講座（全5回）、生活習慣病。市民生活を送るうえで、最も重要な「健康・医療」についての課題を考える全7回の講座。各回、医師や薬剤師など、専門家を講師に迎え、健康や医療について話していただく。全7回のほか、世界糖尿病デーに合わせた生活習慣病に関係する講座、分館地域での講座も行った。また、地元ケーブルテレビの協力を得て講座の様子を撮影、放映している。
76		刈谷市中央図書館	森三郎顕彰事業	本市出身の童話作家森三郎の功績を称え、3年に一度全国から童話を募集し優秀者を表彰する。又、毎年市内小中学生を対象に感想文・創作文を募集したコンクールも行う。
77		田原市中央図書館	タハラペディア（来年度は『地域の「知」編集事業』の名称で予算要求中）	田原市をはじめ東三河に関する知識、情報を、市域を超えた広域な機関、団体、住民の連携により、ウィキペディア、オープンストリートマップ等、オープンデータとして編集し、発信していく。関連して、アイデアソンや研修も実施する。
78	豊川市中央図書館	各課等主要施策PRのための『図書館コラボ展示』『図書館コラボイベント』	『図書館コラボ展示』 各課等の関連する主要施策を掲示物やチラシ等で紹介するとともに、図書館はそのテーマに沿った図書を展示し、各課等の主要施策をPRする。 『図書館コラボイベント』 各課等の主催する講座や講演会などの会場に中央図書館の集会室やホールを使用してもらい、その講座や講演会に関連した図書の紹介をするなどして各課と連携を図り、地域振興やまちづくりに役立てる。	
79	桑名市立図書館	「昭和の記憶」資料収集事業	桑名市立中央図書館では、「桑名の昭和時代の記憶の風化を防ぐ」ことを目的に、主に戦前から昭和40年代頃までの桑名の記録（地域資料・古写真・聞き取り）を、市民の皆さんからご提供いただき、地域資料として整理・保存・公開する「昭和の記憶」事業を行っている。 これまでに収集した資料は、現物約900点、撮影資料は約4100点にのぼる。	
80	近畿	滋賀県立図書館	産業育成のための情報基盤整備事業	県内中小企業が必要とする技術・工学・ビジネス・経済分野および産業分野の図書を「中小企業活性化推進基金」からの支援により整備し、こうした図書・情報を着実に提供できる仕組みを通じて、中小企業の創業および経営の改善や新たな事業の創出を支援する。
81		草津市立図書館	図書館まつり	市民や図書館で活動するボランティアグループが実行委員となって開催。リサイクル市、図書館クイズ、本のカバー貼り体験・ビブリオバトル・おはなし会・点字でしおり作りや市内中学生グループによる手作り教室など
82		京都府立図書館	「知的な交流の場」の創設	NPOや自己学習グループなどのコミュニティ、各大学のゼミ等、他の機関や団体との連携による交流を推進し、未来志向で議論し発表する場の創設に向けた取り組みの展開。

83	宮津市立図書館	子育て支援コーナー、ビジネス支援コーナー、宮津の観光・産業コーナー	子育て支援コーナーは、幼児養育、家庭教育など子育てに役立つ資料を集めたコーナー、ビジネス支援コーナーは、市内各事業、創業ビジネスを支援するため起業、資格取得、経営などに関連した資料、宮津の観光・産業コーナーは、宮津市にある天橋立や北前船、竹加工、オリブなど観光や産業に関連した資料を提供しています。
84	大阪府立中央図書館	生涯学習（年間30回 実施）	様々な機関と共催・協力して、生涯学習に関わる講演会やイベントを実施。詳しくは以下のHPを参照 https://www.library.pref.osaka.jp/uploaded/attachment/3524.pdf
85	大阪府立中央図書館	デジタルアーカイブ	図書館で所蔵する近世の大阪に関する古文書、明治期から戦前にかけての絵はがきや写真等の画像をホームページ上で公開することで、自宅のパソコンからの資料閲覧を可能にし、劣化の激しい古文書資料の保存にも寄与している。一部の資料はオープンデータとして、改変可能で商用にも利用できる
86	あかし市民図書館	地域と関わるイベントの開催	まち歩きや地域の自然環境に関する講座（「地域を知る講座」）を開催した。また、利用者が自主的にチーム（「市民による夢の図書館プロジェクト」）を組み、図書館でできることを考え実施している。他にも明石に縁のある蛸にちなんだ、市民参加型の自己紹介ゲーム（「たこ文庫」）を提供している。
87	近畿 洲本市立洲本図書館	秋の図書館フェア	おはなしのとびら（読み聞かせ、腹話術）、人形劇、図書館の仕事をしてみよう！（カウンター体験、フィルムかけ体験）、本のリサイクル市、推薦図書の紹介、つくってあそぼう！、ふれあって楽しもう！、DVD鑑賞会、読んでみて（ハッピーバッグ）、油絵・藤手芸・彫刻アートの展示等
88	伊丹市立図書館	市民との協働による交流事業の推進・ことば蔵を核とした伊丹市の情報発信	運営会議を中心に、市民のアイデア・マンパワーを活用した交流イベントを年間200回実施し、伊丹市の文化や歴史を市内外に発信する。
89	猪名川町立図書館	認知症に優しい図書館イベント	猪名川町地域包括支援センターやキャラバン・メイトと協力して、様々なイベントを開催した。（資料展示、オレンジカフェ、読み聞かせやレクリエーション）
90	斑鳩町立図書館	聖徳太子歴史資料室の充実	斑鳩・聖徳太子に関する地域資料を収集、整理し、利用に供するとともに、地域資料に関する調査・相談業務を行う。また講座の開催、住民から昔の写真等の提供およびワークショップにて斑鳩の記憶をたどるアーカイブ化事業、学識者からの書評提供による「これからのまちを考えるブックリレー」などを展開する。
91	和歌山県立図書館	手づくり紙芝居コンクール	テーマを「ふるさと和歌山再発見」として、和歌山を内容とする手作りの紙芝居を募集し、ジュニアの部・一般の部それぞれの入賞者の実演による最終審査会を公開で行なう。
92	鳥取県立図書館	図書館ビジネス支援事業	図書館が提供するビジネス情報や機能を周知するため、市町村図書館等と協力し、図書館の活用方法を紹介する講演会やセミナー等を開催し、県民、特に企業関係者、農林水産業者、産業支援機関等幅広い層への浸透を図る。
93	日野町立図書館	おでかけ図書館事業	町内の施設やサロンに出掛け、出前貸出やおはなしの出前、音読会を行っている。出前貸出は町内の店舗が実施している移動販売車に同行して行うこともある。町内の店舗や病院、集会所などが集まる場所に「よらいや図書館」として選書した本を入れた本箱を置き、町内外の方が手に取れるようにしている。
94	中国 瀬戸市立図書館	認知症にやさしい図書館プロジェクト	市民が認知症を正しく理解し、自身の予防につとめるとともに、家族や地域のひととの認知症患者への日頃からのサポートを行っていく雰囲気醸成するため、資料展示貸出や地域包括センターとの連携による講座を開講しています。
95	奈義町立図書館	ナギフトポイント制度	町内の加盟店での買い物（買い物ポイント）や役場・教育委員会関係の行事・ボランティア活動等（行政ポイント）に対して、ナギフトカードにポイントを付与。たまったポイントは加盟店で1ポイント1円として利用できる。図書館では、図書の貸出、行事参加、ボランティア活動等に付与している。
96	広島市立中央図書館	ビジネス支援サービス	館内に「ビジネス支援情報コーナー」、「高校生のための職業ハッケン！！コーナー」等を設置。広島県中小企業診断協会と共催で「ビジネス相談会」を開催。広島市中小企業支援センターと共催で「創業アカデミー」、日本政策金融公庫と共催で「創業応援フェスタ」や高校生対象の「ビジネスプラン作成講座」等のセミナーを開催。

97	美馬市立協町図書館	糖尿病コーナー（健康づくりサポートコーナー）	徳島県が長きにわたり「全国糖尿病死亡率ワースト1」だったことから、地域の課題解決を目的に常設コーナーを設置。「糖尿病」に関する図書とパンフレット類を設置し、情報を発信する。11月の糖尿病月間には美馬保健所と協力し、啓発展示を実施。
98	那賀町木頭図書館	「那賀川の材木流し」壁展示	夏季、地域最大のイベント「木頭杉一本乗り大会」に合わせ、一本乗り技術発生の基となった、かつての丸太材の「管流し」（バラ流し）の様子の白黒写真や解説文の展示。全国の他の河川での材木流しの様子も含めて展示紹介。（図書館のすぐ下の河流・川原が一本乗り大会の会場）
99	今治市立中央図書館	タオルびと 制作プロジェクト	今治地方の地場産業のひとつであるタオル生産について、戦後から現代に至るまでの資料が少ない。城西大学辻智佐子准教授のご協力のもと、戦後から高度成長期を経て、現在に至るまでのタオル業界の経緯を関係者からインタビューし、タオル業界を支えてきた方たちの記憶を記録に残すことを目的とした事業を実施している。
100	高知市立市民図書館	健康・安心・防災情報サービス事業	オーテピア高知図書館では、健康や社会保障、防犯・防災など、暮らしの中で生じる課題から自分や家族、地域を守るための知識・情報を提供し解決を支援するための専用スペースを設置。専用デスクには担当司書を配置し、図書だけでなく医学分権情報や新聞記事、法令・判例等データベース等、膨大な情報の中から必要と思われる情報を探し出して提供する。解決が難しい場合は専門機関や団体等を紹介する。
101	日高村立図書館	放課後子ども教室「朗読クラブ」（教育委員会放課後子どもプランの一つ）	地域ぐるみで子どもを育てる体制整備の一つとして、放課後の居場所づくりとなるよう、放課後子ども教室を展開。その一つとして、図書館で毎月1回程度小学生を対象に朗読クラブを実施している。（目的：子どもと本をつなげる、後世へ日高村の文化を引き継ぐなど 講師：読書ボランティア）その他、事業名はありませんが、子育てを応援する目的や地場産業を応援する目的として、関連資料の収集を行っている。
102	福岡県立図書館	70歳現役応援セミナーシリーズ	高齢者が年齢にかかわらず、働きたい、ボランティア活動をしたいなど、それぞれの希望に応じて活躍できる現役社会づくりのためのセミナーを、福岡県70歳現役応援センターと協働で、年4回開催している。
103	福智町図書館歴史資料館ふくちのち	中学生のビブリオバトル	福智町が教育連携・協定を結んでいる九州国際大学の大学生とともに学校連携事業として、町内の小中学校でビブリオバトルの授業・支援を行っている。ビブリオバトルでは1冊の本を読み、その本のよさを他の児童の前で発表する。この事業により読書推進と、表現力、読解力の向上を目指す。
104	伊万里市民図書館	家読推進事業	うちどく（家読）は家族で同じ本を読んだり、テレビやゲームの時間を減らし、家族が一緒に本を読む時間を作ったりと、読書を通じて家族のコミュニケーションを深めるきっかけを作る取組を行っている。この家読を広めることによって、家庭における子育ての支援やワーク・ライフ・バランスの意識向上につなげる
105	平戸市立平戸図書館	すみずみまで本を届ける事業【公民館図書室・地域・学校図書館の支援】	市内4つの公民館図書室支援と市内全域のサービスポイント（地域の団体）への団体貸出による配本や予約資料の受取等の図書館サービスを届けるもの。また、地域で開催される講演会、イベント等へ「出張図書館」と称して本を届ける活動もおこなっている。学校支援として、配本に加えて資料提供の促進、教師用の教材研究の援助、学校図書館運営援助を行っている。
106	錦町図書館	図書館祭り	読書週間に併せて春と秋に開催。春は読書量上位者表彰、読み聞かせ等、秋はALTIによる読み聞かせ、ウンスンカルタ、工作等を実施している。また、季節のイベントに併せて七夕まつり、クリスマス会、ひな祭り会を実施し、読み聞かせやウンスンカルタ、工作等を行っている。各種イベントはボランティアの方にも協力いただいている
107	宇佐市民図書館	宇佐学顕彰事業	宇佐市の先人や歴史をマンガで紹介し、出版記念行事や関連資料展を行う。過去に横綱『双葉山』、幕末の賀来一族『飛霞と惟熊』、石橋王『松田新之助』、『宇佐海軍航空隊史』、疏水の父『南一郎平』、主婦の友社創業者『石川武美』を刊行し、2018年度は『民権運動のパイオニア・大井憲太郎』を刊行した